

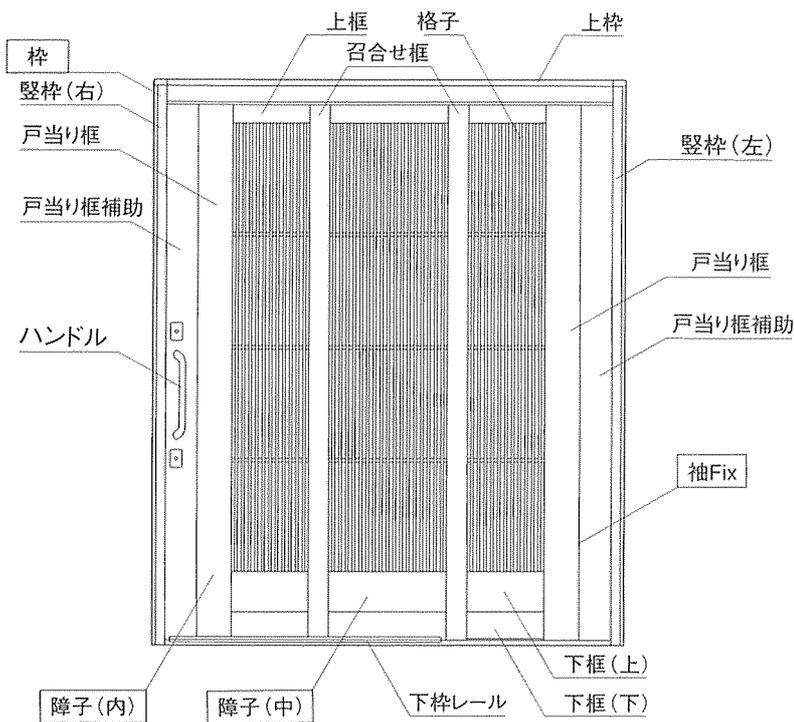
このたびは、新日軽「バリアフリー3枚引戸」をお買上げいただき、まことにありがとうございます。この商品を正しく安全にご使用いただくために、この取り扱い説明書および商品本体の表示ラベルをよくお読みください。

この取り扱い説明書は、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

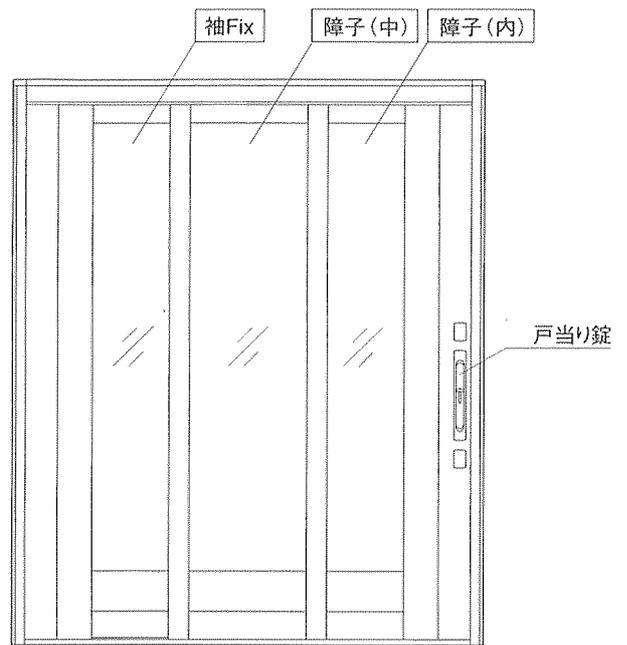
目次

1. 各部の名称..... P2	6. 網戸の使用法..... P8
2. 戸当り錠の操作法..... P3	7. お手入れについて..... P9
3. 各部の調整法..... P3	8. 修理依頼について..... P10
4. 障子の取り外し・建て込み... P4~5	9. 商品保証について..... P11
5. 袖Fixの取り外し・建て込み... P6~8	10. サービスネットワーク..... P12

1 各部の名称



外観図

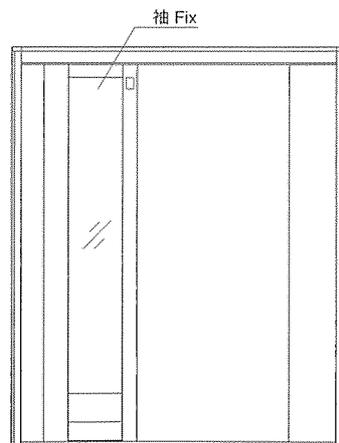
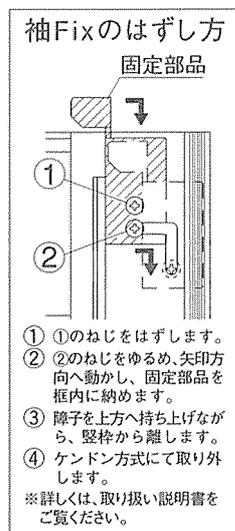


内観図

注) 本図は右勝手の場合を示しています。

注意ラベルの貼り付け位置

本商品には、下の図に示す位置に操作説明ラベルが貼ってあります。
 袖Fix取り外しの際は、必ずお読みください。
 また、操作説明ラベルは、剥がさないでください。



内観図

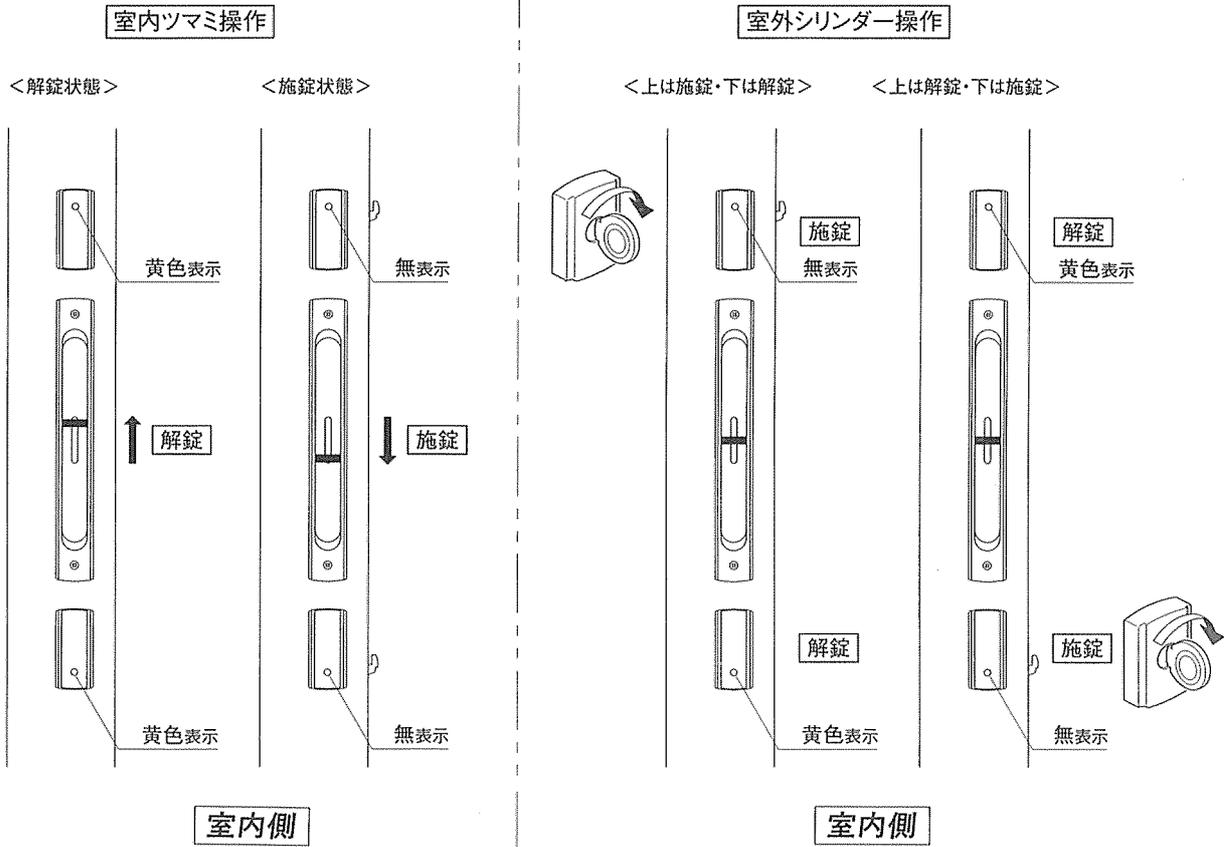
注) 本図は、右勝手の場合で、障子(内)・(中)を取り外した状態を示しています。

2 戸当り錠の操作方法

戸当り錠が施錠状態で、障子を閉めると、障子が枠に納まらないだけでなく、枠やロック機構に損傷をきたしますのでおやめください。

注) 戸当り錠の施解錠は最後までしっかり操作を行なってください。

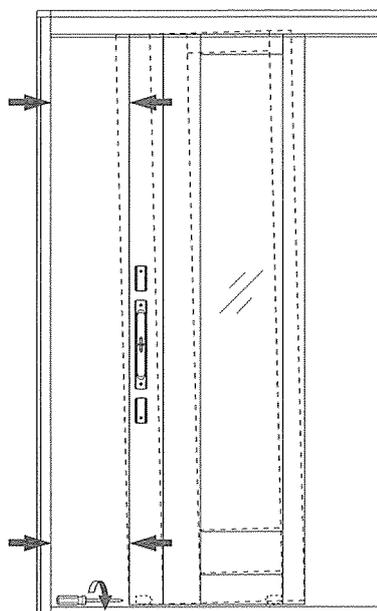
障子を閉める際には、必ず、戸当り錠が解錠状態になっていることを確認して行なってください。



注) 本図は右勝手を示しています。

3 各部の調整方法

戸車の調整方法



室内側

図-1

図-1のように縦枠と戸当り枠が平行になるように戸車高さを調整してください。図-2のように戸当り枠側の戸車高さを高くする場合、戸当り材ストッパーの戸車調整穴よりプラスドライバーを差し込み、右へ回して調整してください。

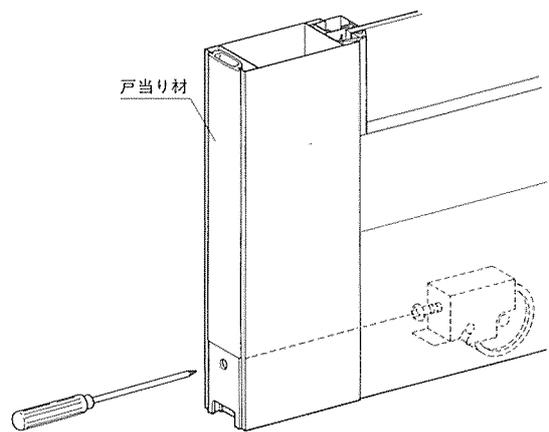


図-2

4 障子の取り外し・建て込み

注)障子を脱着する場合は、作業時の足場をしっかりと確保してください。

<取り外し方法>

室内側より障子(内)(ハンドル付)→障子(中)の順でケンドン方法(図-3)にて取り外してください。

注)引戸を閉じた状態から50mm以上開けた位置にて取り外してください。

(図-4)

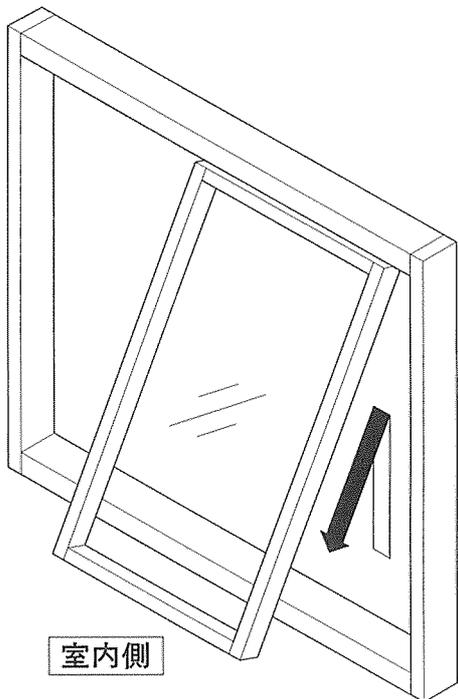


図-3

<ケンドン方法>

障子を上へ持ち上げ、下部を手前に引き寄せ、障子上部を上枠から抜き取ってください。

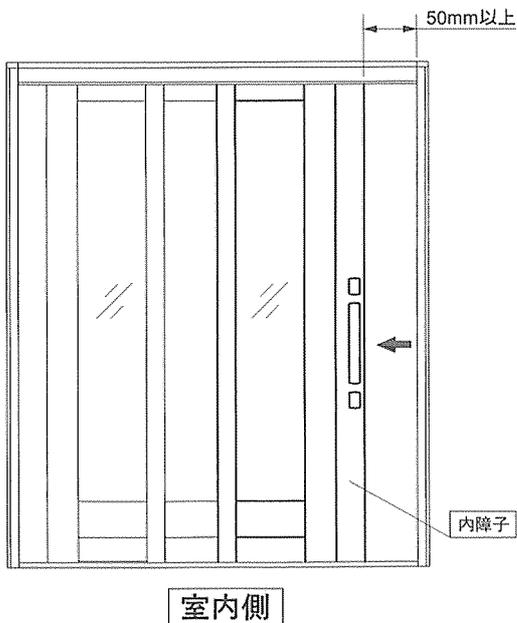
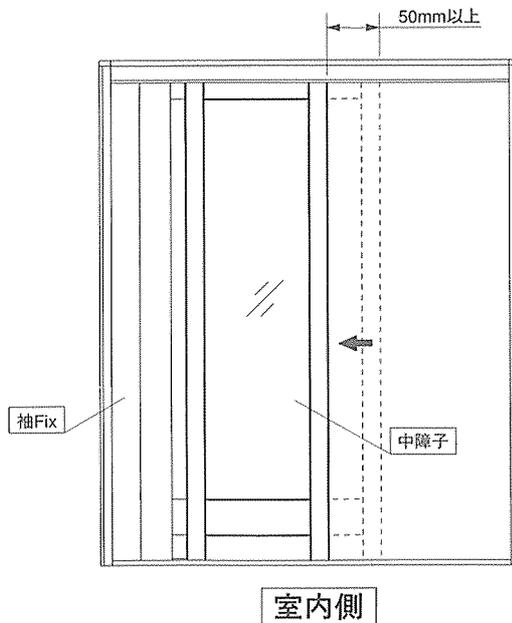


図-4



注) 本図は右勝手の場合を示しています。

〈建て込み方法〉

室内側より、障子(中)→障子(内) (ハンドル付)の順で、ケンドン方式にて建て込んでください。

注) 障子(中)の建て込みは、袖Fixと障子(中)が中央でラップする位置にて行なってください。(図-5)

注) 障子(内)(ハンドル付)の建て込みも同様に、障子(中)と障子(内)が中央でラップする位置にて行なってください。(図-6)

注) 建て込み後、障子(内)と障子(中)がスムーズに連動して開閉することを確認してください。

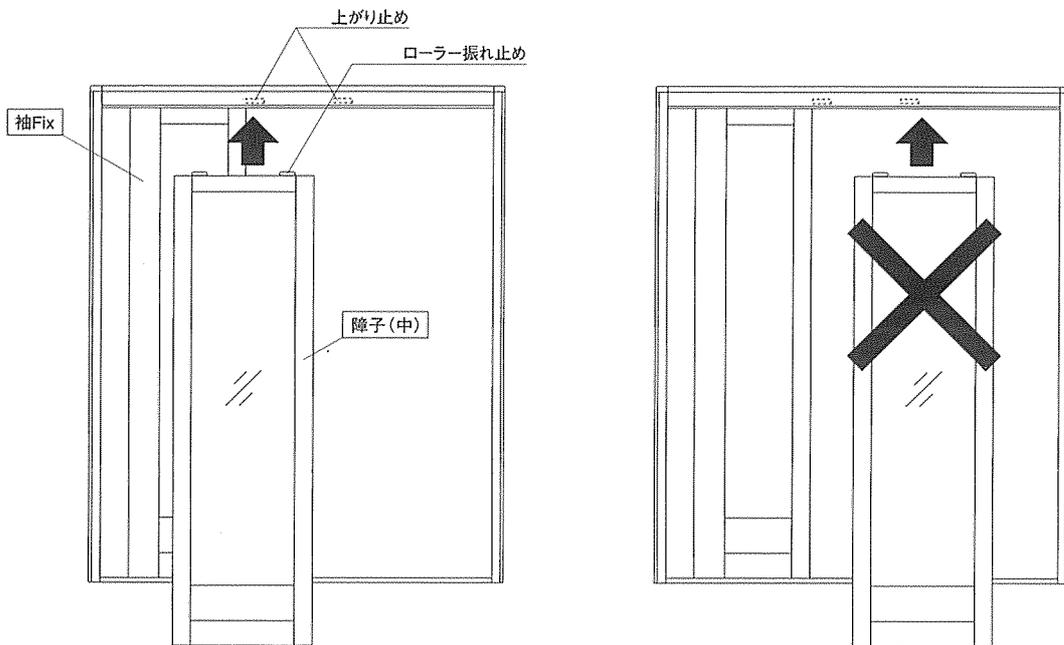


図-5 室内側

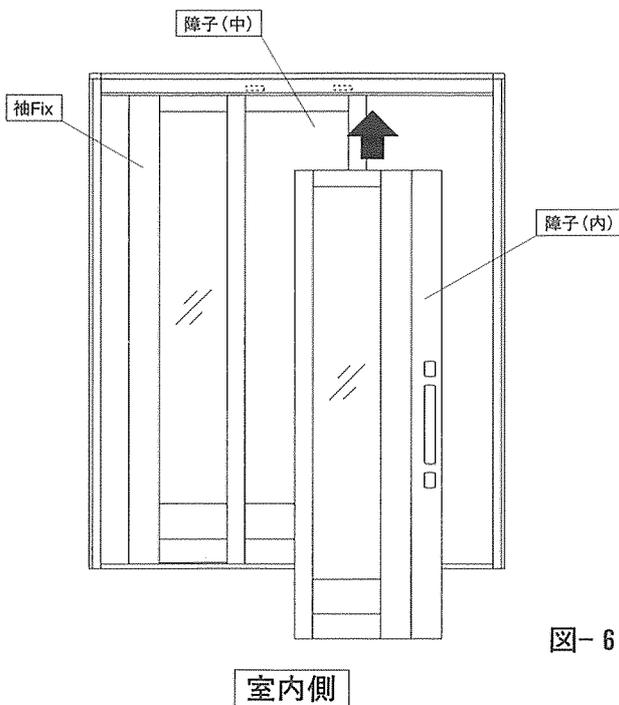


図-6

注) 本図は右勝手の場合を示しています。

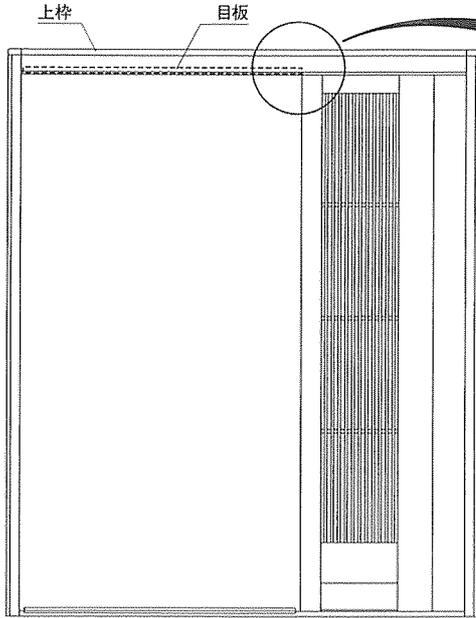
5 袖Fixの取り外し・建て込み

注) 袖Fixを脱着する場合は、作業時の足場をしっかりと確保してください。

<取り外し方法>

障子(内)・(中)をあらかじめ外しておいてください。〔4.障子の取り外し・建て込み参照〕

①上枠についている目板(図-7)をドライバーなどを使用して取り外してください。(図-8-1・2)



室外側

図-7

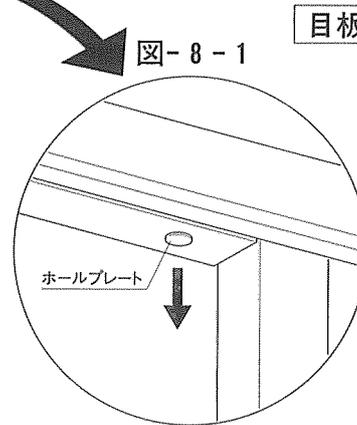
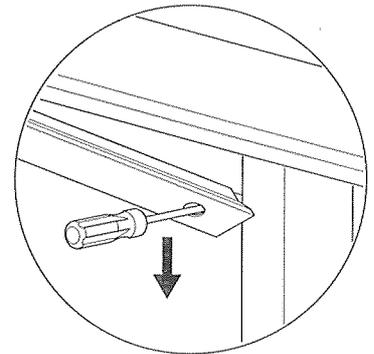


図-8-1

● ホールプレートを外します。

目板の取り外し方

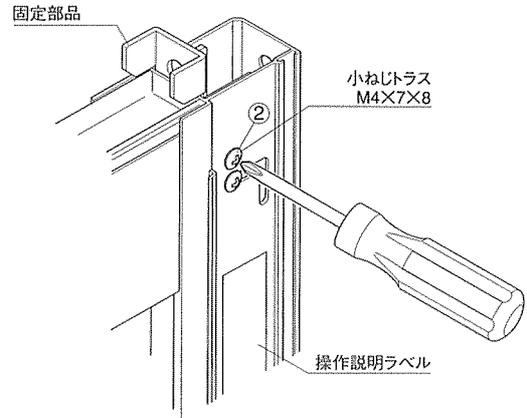
図-8-2



- 丸穴にドライバーなどを斜め奥まで差し込んでください。
- 差し込んだドライバーを下方へ引き寄せ、目板を外してください。

注) 本図は右勝手の場合を示しています。

②袖Fix室内側上部(操作説明ラベル上方)に取り付けられている②上部ねじをプラスドライバーを使って取り外してください。(図-9)



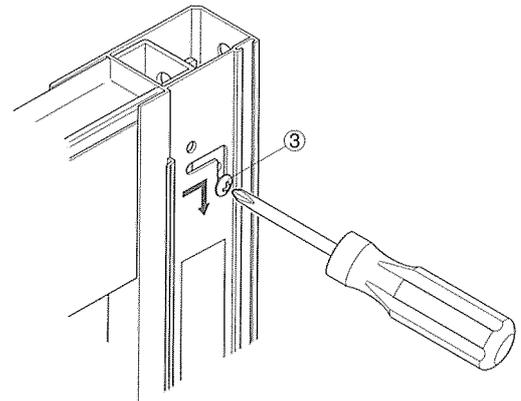
室内側

図-9

③③のねじをゆるめ、矢印方向へ動かし固定部品を框内に納めてください。(図-10)

注) ねじは抜き取らないでください。ねじを抜き取ると、固定部品が框内下へ落ち、袖Fixをはずせなくなる恐れがあります。

④②にて取りはずしたねじを固定部品にねじ止めしてください。

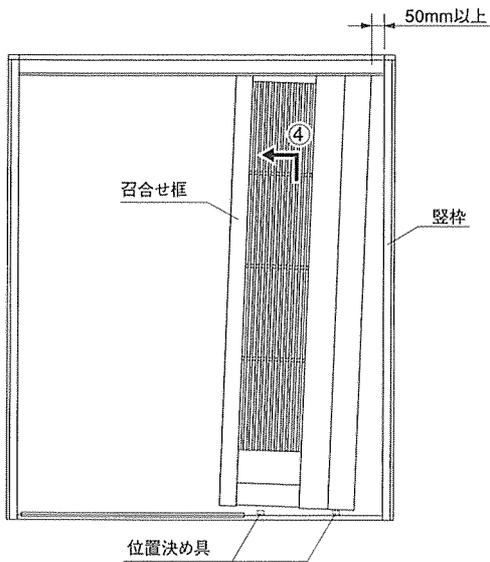


室内側

図-10

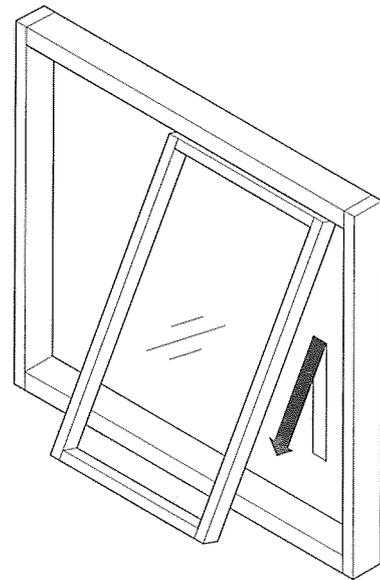
注) 本図は右勝手の場合を示しています。

- ⑤ 召合せ框を持ち上げながら縦枠から離してください。
 (図-11)
 (50mm以上離すことはできません)



室外側 図-11
 注) 本図は右勝手の場合を示しています。

- ⑥ ケンドン方法にて取り外してください。
 (図-12)



室外側 図-12
 注) 本図は右勝手の場合を示しています。

<建て込み方法>

- ① 袖Fixをケンドン方法にて建て込んでください。(図-13)

注) 袖Fixの建て込み位置は縦枠より50mm以内の所で行なってください。それ以外の所で無理に建て込むと上枠に取り付けられている補助材が変形する恐れがありますのでおやめください。

- ② 召合せ框を持ち上げながら、縦枠のみ込み部へ押し込み(図-14)、縦枠の空間部に下枠レールの位置決め具が入るように下へ落してください。(図-15)

注) 袖Fixが、下枠レール及び縦枠にかたがりなく納まっていることを確認してください。

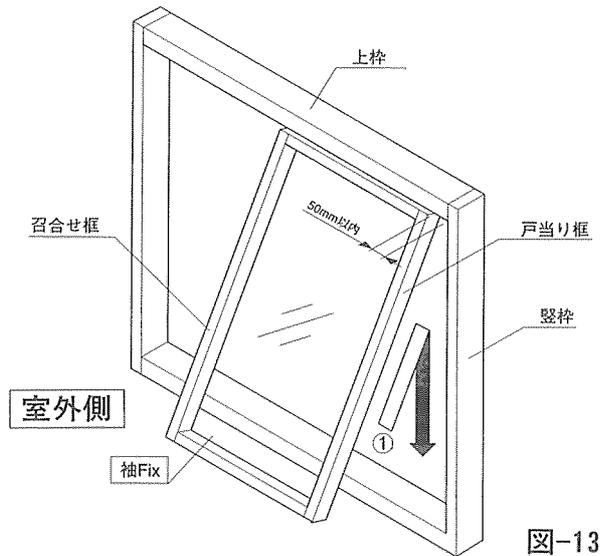
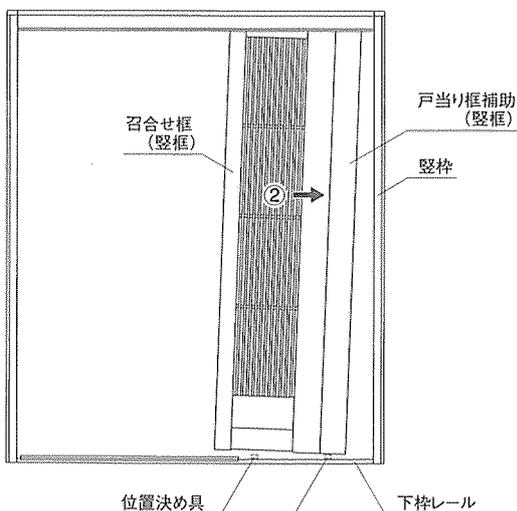
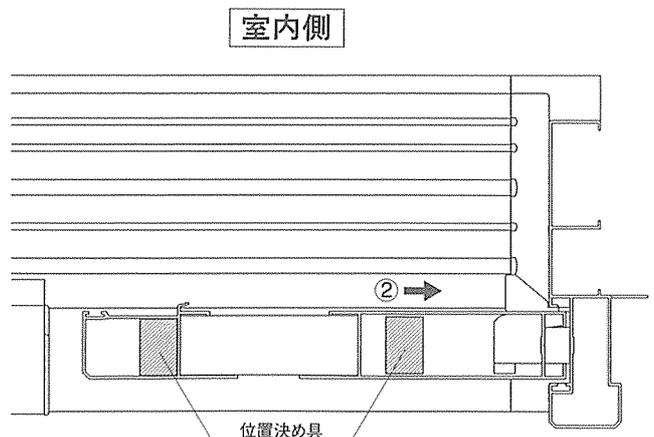


図-13



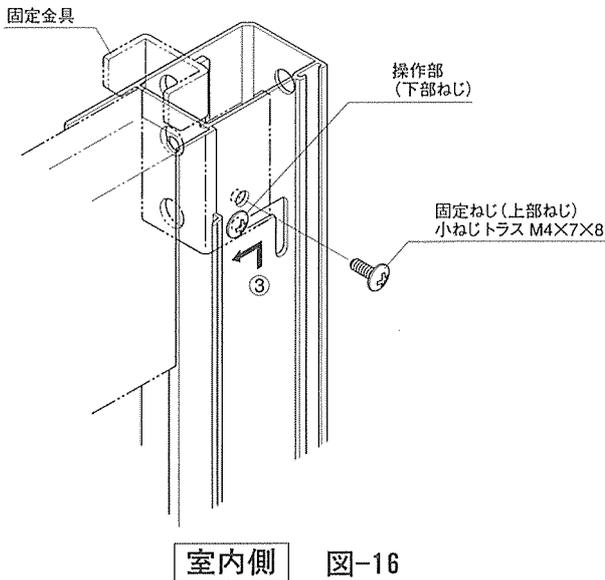
室外側 図-14



室外側 図-15

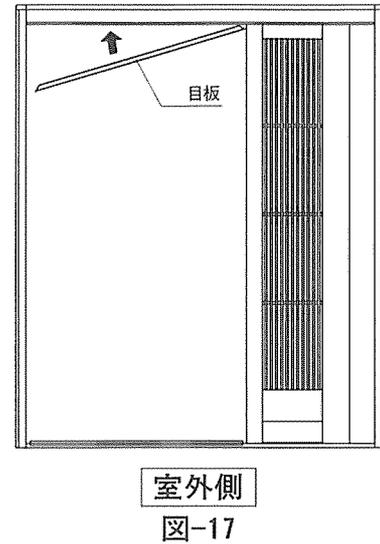
注) 本図は右勝手の場合を示しています。

③ 召合せ框上部にある固定金具の上部ねじをはずし、下部ねじ欠け(矢印方向)にそって動かすことで固定金具を上部に上げ、取りはずしたねじにて、必ずねじ止めしてください。(図-16)



④ 袖Fixを縦枠に押し当てた状態で上枠に目板をはめ込んでください。(図-17)

注) ホールプレート(穴加工)のある側を袖Fix側にして取り付けてください。

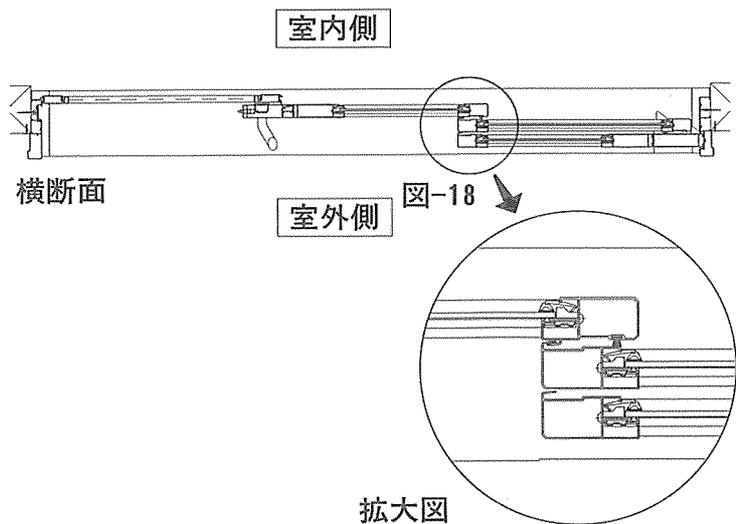
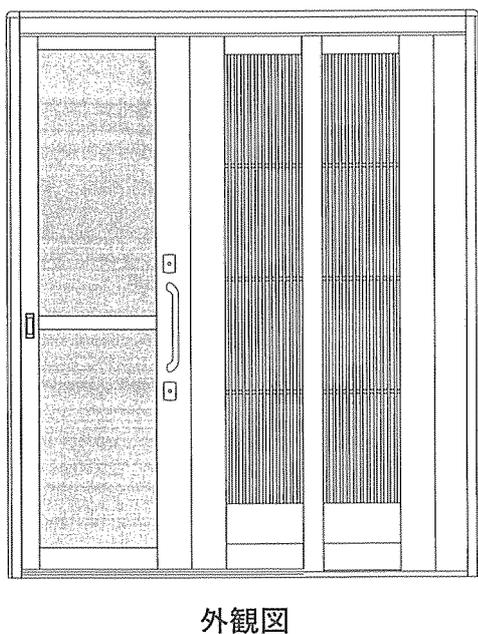


注) 本図は右勝手の場合を示しています。

注) 本図は右勝手の場合を示しています。

6 網戸の使用法

図-18の拡大図の障子位置で網戸をご使用ください。



注) 本図は右勝手の場合を示しています。

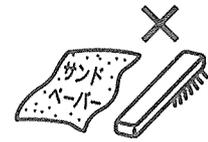
7 お手入れについて

商品には所定の品質や安全面に配慮してありますが、清掃や保守・点検、調整などのお手入れを行なわないと品質寿命を縮め、安全面でも問題となりますので定期的なお手入れを行なってください。

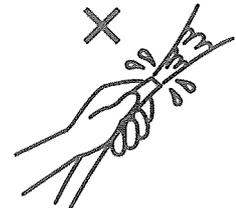
清掃および点検の頻度は、下記を参照してください。なお、環境によって汚れ方や経年劣化の程度も異なります。必要に応じてお手入れの頻度を増やしたり、環境改善の処置を行なってください。

【清掃について】

お手入れには、サンドペーパーやワイヤーブラシなどを使わないでください。
商品に傷がつき、しみや腐食の原因になります。
柔らかい布かスポンジをご使用ください。



直接ホースで水をかけないでください。
室内側に水が漏れる場合がありますので、水をかけないでください。



【手順】

- ・中性洗剤をぬるま湯で溶かしてスポンジ、柔らかい布または歯ブラシや洗車用ブラシを使って表面を洗ってください。
- ・水で十分に洗い流してください。
- ・乾いた布で水分を拭き取ってください。



建物の立地条件と商品の標準清掃回数

立地条件	臨海工業地帯	海岸・工業地帯	市街地	田園地帯
清掃回数	1年に1～2回	1年に1回	1～2年に1回	2年に1回

【保守・点検について】

ご使用中にいろいろな不都合が発生することがあります。そのままにしておきますと、人身事故や雨水の浸入による家財の損害などの原因となります。次のような不具合が発生した場合は、ご自分で分解や修理をなさらず、必ずお買い求めの取り扱い店やお近くの当社営業所へご連絡ください。

不具合

- ・ガラスにヒビや割れがある。
- ・ハンドルが破損した。
- ・戸当り錠が破損した。
- ・ガラスを止めている押え材が外れている。

処置

- 使用を中止し、修理依頼(お取替え)
- //
- //
- 手で押え材を押し込んで固定する

以上の処置をしても直らなかつたり原因が見当たらない場合は、ご自分で分解や修理をなさらず、必ずお買い求めの取り扱い店やお近くの当社営業所へご連絡ください。

8 修理依頼について

1. 修理のご依頼にあたっては、まず次のことをお確かめください。

- ・商品名
 - ・購入年月
 - ・購入先
 - ・破損箇所や不具合状況
- 例) ・ハンドルが破損した。
・戸当り錠が破損した。……等

2. これらが確認できましたら、購入先もしくはお近くの当社営業所にご連絡ください。住所、電話番号は、この取り扱い説明書の末尾に掲載してあります。

■メモ（おぼえのため記入しておくくと便利です。）

商 品 名	
購 入 年 月 日	年 月 日
購 入 先	
	☎ () -
備 考	

9 商品保証について

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行なう事をお約束するものです。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は最寄りの当社支店・営業所に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者より商品の引き渡し日（注1、注2）から起算して次の期間とします。

- ①商品の不具合については2年間。（電装部品については1年間）
- ②商品からの雨水浸水については10年間。

注1) 改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日を起算日とします。

注2) 分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日を起算日とします。

■保証内容

取り扱い説明書、本体貼り付けラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまるがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を超えて室内に雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。（P.27の雨水浸入とは参照）

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工上、組立て上、施工上、管理上、メンテナンス上などの不備に起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など）
- ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合
- ③商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、磨耗など。木製品の反り、干割れ、変色など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
- ④自然現象や住環境に起因する結露などの不具合
- ⑤環境が特に悪い地域や場所での腐食又はその他の不具合（例えば、海岸地帯での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉、亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低音・多湿による不具合など）
- ⑥天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により、商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑦実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑧犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合
- ⑨植栽による不具合（例えば、商品に隣接した植栽による開閉障害、根による防水層の破損など）
- ⑩引き渡し後の使用上の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必用部品の取外しを含む）に起因する不具合
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

新日軽株式会社

本社/〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)

お客様商品相談室 ☎ 0120-37-2534 新日軽ホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>

札幌支店	〒060-0042	札幌市中央区大通西7-3-1(エムズ大通ビル8F)	☎011-219-7511
東北住宅建材支店	〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-2-8(テルウェル仙台ビル9F)	☎022-297-3364
北越住宅建材支店	〒920-0018	金沢市三口町火7	☎076-237-0122
北関東住宅建材支店	〒370-0046	高崎市江木町1511	☎027-328-2881
関東住宅建材支店	〒141-0032	品川区大崎1-11-1(ゲートシティ大崎ウエストタワー23F)	☎03-5759-2221
長野支店	〒380-0823	長野市南千歳1-12-7(新正和ビル4F)	☎026-224-2878
静岡支店	〒422-8067	静岡市南町11-1(静銀・中京銀 静岡駅南ビル4F)	☎054-289-6117
名古屋支店	〒464-0075	名古屋市千種区内山3-29-10(千種AMビル9F)	☎052-731-1911
大阪住宅建材支店	〒532-0011	大阪市淀川区西中島7-1-5(辰野新大阪ビル3F)	☎06-6390-1331
中四国住宅建材支店	〒730-0042	広島市中区国泰寺町2-3-23(広島ナショナルビル6F)	☎082-544-4134
九州支店	〒810-0011	福岡市中央区高砂1-9-3(六月田ビル2F)	☎092-523-7488
東日本エクステリア支店	〒141-0032	品川区大崎1-11-1(ゲートシティ大崎ウエストタワー23F)	☎03-5759-2211
西日本エクステリア支店	〒530-0005	大阪市北区中之島3-2-18(住友中之島ビル1F)	☎06-6479-3232
九州エクステリア支店	〒810-0011	福岡市中央区高砂1-9-3(六月田ビル1F)	☎092-523-8890

●電話番号、住所は、移転やその他の理由で変更になる場合がありますので、ご了承ください。

この取り扱い説明書を紛失した場合、また、本体表示ラベルが損傷した場合、再発行いたします。お気軽に販売店又は、お近くの当社営業所へご連絡ください。

ただし、当該商品の販売終了後はご容赦ください。